



9条改憲ノ一

市民と野党で国会包囲

安倍政権による9条改憲に反対する行動が11月3日、全国各地で取り組まれました。国会周辺で行われた包囲大行動には、続々と人がつめかけ4万人(主催者発表)が集まりました。

野党4党が決意表明



9条改憲発議を絶対許さない

日本共産党・志位委員長

志位和夫委員長は、憲法9条に自衛隊を明記する改憲が、戦力不保持を定めた9条2項を死文化させ、海外での無制限の武力行使に道を開くものだと告発。「私たちのたたかひの目標は、9条改憲案の国会発議を絶対に許さない。ここにはっきりすえよう。3000万署名を必ず集めきり、安倍9条改憲反対の揺るぎない国民的多数派をつくらうではありませんか」と呼びかけました。



国民とともに立憲主義とりもどす

立憲民主党・枝野代表

枝野幸男代表は「国会の中のたたかひと、国民とともに歩むたたかひを車の両輪として、立憲主義を取り戻す」と訴えました。

自由党・小沢代表から

小沢氏はメッセージをよせ、「(安倍政権から)この国を救うためにぜひお力をおかしてください」と訴えました。



他党とスクラム組んで

社民党・福島副党首

福島瑞穂副党首は「自衛隊の明記は安保法の合法化だ」「他党とスクラムを組み、国民に訴える」と表明しました。



憲法みなさんの手に

民進党・江崎議員

江崎孝参院議員は「民主主義、憲法、平和主義はみなさんの手の中にあることをもう一度確認しよう」と訴えました。

市民と野党の共同で、憲法9条守りぬきます

● 憲法9条は世界に誇る宝です。9条があったために自衛隊は海外で一人も殺さず、また一人の戦死者も出ませんでした。日本を「戦争する国」に変えようとねらう安倍政権と、全力で対決します。



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

吉良よし子

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2017年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介しします。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可